

- 4) 西山玲奈, 釈永清志, 山崎光章, 佐藤根敏彦: 超低出生体重児に対する帽状腱膜下シャント術の麻酔経験. 社団法人日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会, 第74回北陸地方会, 2004, 3, 金沢.
- 5) 嶋岡健志, 高道昭一, 森田 猛, 名倉智美, 福澤忠幸, 土肥静香: 手順付き点検チャートの作成と運用. 富山県臨床工学技士会, 第22回臨床工学研修会, 2004, 4, 富山.
- 6) 畠山 登, 山田正名, 渋谷伸子, 百瀬弥寿徳, 山崎光章: アフリカツメガエル卵母細胞に発現させた Human ether-a-go-go related gene (HERG) チャネルに対するセボフルランとプロポフォール中的作用. (社)日本麻酔科学会第51回学術集会, 2004, 5, 名古屋.
- 7) 山田正名, 畠山 登, 渋谷伸子, 山崎光章, 百瀬弥寿徳: セボフルランによるQT間隔延長機序において delayed rectified K⁺ channel tail currentの果たす役割. (社)日本麻酔科学会第51回学術集会, 2004, 5, 名古屋.
- 8) 宮富良穂, 山田正名, 朝日丈尚, 畠山 登, 山崎光章: 抗てんかん薬の血中濃度上昇により全身麻酔からの覚醒・回復が遅延したと思われる1例. 社団法人日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会第75回北陸地方会, 2004, 9, 福井.
- 9) 畠山 登, 朝日丈尚, 山崎光章: 疼痛コントロールに難渋した肢端紅痛症の1例. 第12回日本ペインクリニック学会北陸地方会, 2004, 9, 福井.
- 10) 釈永清志, 荒井理歩, 佐々木利佳, 畠山 登, 廣田弘毅, 山崎光章: 超巨大卵巣腫瘍摘出術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第24回大会, 2004, 10, 大阪.
- 11) 嶋岡健志, 高道昭一: 低充填量閉鎖型乳児体外循環の経験. 第43回日本体外循環技術研究会北陸地方会, 2004, 10, 福井.
- 12) 森田 猛, 福澤忠幸, 名倉智美, 嶋岡健志, 芹田冬美, 工藤孝子, 高道昭一, 供田文宏, 泉野 潔, 三崎拓郎: 高K透析液の使用経験. 第5回中部臨床工学技士会連絡協議会学術大会, 2004, 11, 岐阜.

放 射 線 部

Clinical Radiology

部 長(兼任)	瀬戸 光	Hikaru Seto
副 部 長	渡邊 直人	Naoto Watanabe
助 手	小川 心一	Shinichi Ogawa
診療放射線技師長	中村 衛	Mamoru Nakamura
診療放射線技師長(前)	倉西 誠	Makoto Kuranishi
診療放射線副技師長	利波 修一	Syuichi Tonami
診療放射線副技師長	新谷 光夫	Mitsuo Shintani
主任診療放射線技師	嘉戸 祥介	Syosuke Kato
主任診療放射線技師	安井 正一	Masakazu Yasui
主任診療放射線技師	熊谷 道朝	Michitomo Kumagai
主任診療放射線技師	稲垣 晶一	Syoichi Inagaki
主任診療放射線技師	吉田 寿	Hisashi Yoshita
診療放射線技師	伊藤 一	Hajime Ito
診療放射線技師	森 光一	Koichi Mori
診療放射線技師	小西 稔	Minoru Konishi
診療放射線技師	杉下 浩生	Kouki Sugishita
診療放射線技師	清水 祐子	Yuko Shimizu

◆ 著 書

- 1) 渡邊直人, 他: 目で見るプリオン病 湯浅龍彦編, 38-39, 新興医学出版社, 東京, 2004.
- 2) 熊谷道朝, 小山修司, 新谷光夫, 西谷源展: 医療被ばく測定セミナーテキスト(第3版, 改訂版), 18-34, 日本放射線技術学会計測分科会, 2004.

◆ 原 著

- 1) Watanabe N., Kanegane H., Kinuya S., Shuke N., Yokoyama K., Kato H., Tomizawa G., Shimizu M., Funada H., and Seto H.: The radiotoxicity of ¹³¹I therapy of thyroid cancer: assessment by micronucleus assay of B lymphocytes. *Journal of Nuclear Medicine*, 45:608-611, 2004.
- 2) Noguchi K., Melhem ER, Kanazawa T., Kubo M., Kuwayama N., and Seto H.: Intracranial dural arteriovenous fistulas: evaluation with combined 3D time-of-flight MR angiography and MR digital subtraction angiography. *American Journal of Roentgenology*, 182:183-190, 2004.
- 3) Kinuya S., Yokoyama K., Koshida K., Mori H., Shiba K., Watanabe N., Shuke N., Bai J., Michigishi T., Tonami N.: Improved survival of mice bearing liver metastases of colon cancer cells treated with a

combination of radioimmunotherapy and antiangiogenic therapy. *Eur J Nucl Med Mol Imaging*. 31:981-985, 2004.

- 4) Watanabe N., Hayashi S., Kato H., Shimizu M., Kamisaki Y., Noguchi K., Kishida M., Matsunari I., Hisada K., and Seto H.: FDG-PET imaging in duodenal cancer. *Annals of Nuclear Medicine*, 18:351-353, 2004.
- 5) 稲垣晶一, 利波修一, 中村 衛, 伊藤 一, 倉西 誠, 清水正司, 瀬戸 光, 中川 肇, 林 隆一: 核医学オーダリングおよび部門システムの開発. *日本核医学技術学会誌* 24:09-14, 2004.
- 6) 砂屋敷忠, 大西英雄, 熊谷道朝, 他; 学術調査研究班報告, 叢書「用語集」の改訂調査班報告, *日本放射線技術学会雑誌*第60(10):1405-1407, 2004.

◆ 症例報告

- 1) Watanabe N., Kato H., Shimizu M., Noguchi K., Kamisaki Y., Fuse H., Matsunari I., Hisada K.i, and Seto H.: A case of renal pelvic tumor visualized by 18F-FDG-PET imaging. *Annals of Nuclear Medicine*, 18:161-163, 2004.

◆ 学会報告

- 1) 渡邊直人, 横山邦彦, 絹谷清剛, 樋口隆弘, 道岸隆敏, 利波紀久, 瀬戸 光: 小核試験を用いたI-131 MIBG治療の放射線障害に関する検討. 第63回日本医学放射線学会学術集会, 2004, 4, 横浜.
- 2) 利波修一, 清水祐子, 安井正一, 稲垣晶一: ^{99m}Tc -GSA SPECTにおける肝機能切除率の検討—吸収補正の影響—. *日本核医学技術学会第48回北陸地方会*, 2004, 6, 金沢.
- 3) 小川心一, 豊嶋心一郎, 野村邦紀, 瀬戸 光: 当院における転移性骨腫瘍に対する放射線治療の検討. *日本医学放射線学会第136回中部地方会*, 2004, 6, 金沢.
- 4) 吉田 寿, 中村 衛: MR検査予約システムの開発. 平成16年度中日本放射線技師学術大会, 2004, 7, 岐阜.
- 5) 新谷光夫, 熊谷道朝: 乳房撮影領域の被ばく線量評価の実際. *日本放射線技術学会近畿部会第1回医療被ばく測定セミナー*, 2004, 9, 大阪.
- 6) 渡邊直人, 横山邦彦, 絹谷清剛, 福岡 誠, 矢葺貴文, 樋口隆弘, 道岸隆敏, 利波紀久, 瀬戸 光: 小核試験を用いたI-131 MIBG治療の放射線障害に関する検討(第二報). 第44回日本核医学学会総会, 2004, 11, 京都.
- 7) 小川心一, 豊嶋心一郎, 野村邦紀, 加藤 洋,

井口治男, 瀬戸 光, 嘉戸祥介, 小西 稔, 吉田 寿: 当院における転移性骨腫瘍に対する放射線治療の検討. *日本放射線腫瘍学会第17回学術大会*, 2004, 11, 千葉.

- 8) 森 光一: 3T-MRI装置を用いた人脳のCNRおよびSNRに基づくSpin Echo2法撮像条件の適正化, *日本放射線技術学会第38回中部部会学術大会*, 2003, 11, 名古屋.

◆ その他

- 1) 清水祐子, 利波修一, 安井正一, 稲垣晶一, 杉下浩生: 当院における放射線安全管理への取り組み. *富山臨床核医学研究会*, 2004, 4, 富山.
- 2) 利波修一: ADセミナー医療安全学「作業環境に伴う安全性」講演. *富山県放射線技師会*, 2004, 11, 富山.
- 3) 森 光一: MR検査におけるリスクマネジメント, *福井CT/MR研究会*. 2003, 10, 福井.